

不妊でお悩みの方へ



まずは低温期を大事に

ママの身体で、初めに整えたいのが「**低温期**」。
低温期は、卵胞を育てる大事な時期です。排卵する前の卵胞の質が良くなければ、排卵後にどんな手を打ってもむずかしいことも。

また、妊娠を継続させるホルモン「**黄体ホルモン**」は、子宮内膜を受精卵が着床しやすい状態に整え、着床（妊娠）後は妊娠を継続させる働きがあります。この黄体ホルモンは、排卵を終えた卵胞が黄体に変化したものから分泌されます。

大事なことは、受精にも妊娠の維持にも、「卵の質」が関わっているということ。

冷え性だからと身体を温める漢方を飲んでいませんか？

低温期には、温めないほうが良かったケースも少なくありません。サプリメントの選び方にも注意が必要なのが低温期です。

子宝相談を受けられる方へ

【婦人科担当薬剤師 石井雅代】へご予約をお願いいたします。

持ち物：基礎体温表、おくすり手帳、各検査の結果 初回問診時間：60分程度
基本的な生理周期の他、食事、睡眠、排泄などの生活習慣についてもお尋ねします。

周期調整法とは？

漢方薬が、本来の周期に近い状態へ導きます。

子宝相談で大事にしていること。
それはパパとママの体と心の状態を整えること。
漢方はそのきっかけでもあり、支えでもあります。

本来の周期に近づける「**周期調整法**」は、女性の生理周期（月経期、卵胞期、排卵期、黄体期）に合わせて漢方薬を変え、女性の身体のリズムを整えることで妊娠しやすい体作りをする方法です。

